

2025年1月31日

丸昭建設株式会社

代表取締役 松村 陽一郎 様

公益財団法人 地方経済総合研究所

代表理事 笠原 慶久

## モニタリング報告書

### 1. 目的

本検証は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI を対象に、下記検証期間における進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2022 年 12 月 28 日に発行した。

#### 【検証期間】

2023 年 6 月 1 日～2024 年 5 月 31 日

### 2. 検証の方法

評価書に掲げた KPI について、肥後銀行と連携し実施した担当者へのヒアリングを基に、検証を進めた。なお、進捗の妥当性は、適宜実施するヒアリング等で確認している。

### 3. 検証期間における特記事項

2023.6	下球磨消防署指導の下、全社員で救命救急講習実施
2023.6	働き方改革の一環として作業服のリニューアル
2023.6	専門学校現場見学会開催 (熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科 2.3 年生)
2023.7	健康経営セミナーの実施
2023.7	相良村イベントにて八代河川事務所主催の流水体験のお手伝い
2023.8	第一回ボランティア清掃実施 (あさぎり町・湯前町・熊本市)
2023.8	中学生による職業取材対応 (多良木中学校)
2023.9	大学生インターンシップ 2023 開催 (YMCA 2 名)
2023.10	第二回ボランティア清掃実施 (あさぎり町・湯前町・熊本市)
2023.11	上球磨消防署指導の下、事業本部にて消防避難訓練実施
2023.11	ワークライフバランスの一環として社内レクリエーション大会実施
2023.11	(一社) 熊本県道路舗装協会主催の「ナイストライ」のお手伝い
2023.12	高校生インターンシップの開催 (秀岳館高校 2 名)
2024.2	大学生インターンシップの開催 (YMCA 1 名)
2023.3	熊本県木材利用優良施設コンクールにてくまもと県産材振興会賞受賞
2024.4	CO <sub>2</sub> 排出量算定システム「炭削くん」を導入。 燃料消費量、電気資料量を基とした、自社での CO <sub>2</sub> 排出量算定を開始。

#### 4. 検証結果

ヒアリングを基に、検証結果を以下の評価基準を参考に、次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI	実績	評価
環境への貢献 eco-conscious	環境保全に資する工事	施工件数 4 件/年	5 件/年	A
	ISO14001 の継続	認定継続	継続	A
	紙使用量の削減率	管理方法決定	システム構築	A
	電気使用量の把握、削減	管理方法決定	システム導入	A
	エコキャップ運動の継続	回収量 5,000 個/年	7,740 個	S
働きやすい環境 work-life balance	健康経営優良法人認定	認定継続	継続	A
	認定資格の取得者数	3 名/年	4 名/年	A
	資格取得費用補助	5 名/年	11 名/年	S
	性別、国籍に捉われない採用	5 名/年	13 名	S
	週休二日工事の割合	土木 100% 建築 10%	68% 20%	B A
	時間外労働時間	15 時間未満	14.3 時間	A
	安全パトロール実施回数	月 1 回以上	241 回	S
	奨学金支援件数	1 件/年	対象なし	-
持続可能な地域社会 with the community	災害復旧工事による地域社会への貢献	復旧工事受注 8 件/年	9 件/年	A
	災害に基づく出動、巡視活動に関する締結継続	年間 1 回以上	4 回	S
	BCP 策定	策定	策定	A
	一人当たりの売上高	5 千万円/年	6.7 千万円/年	A
	ボランティア活動	2 回/年	2 回/年	A

#### 【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る